

2023年9月4日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 北九州銀行
山口キャピタル株式会社

北九州市との「中小企業の事業承継推進に関する連携協定」締結について

山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長CEO 椋梨 敬介）の子会社である山口キャピタル（代表取締役 伊藤 忠志）は、北九州市内における後継者不在に悩む中小企業の事業承継問題の解決、及び企業の持続的成長に向けて、北九州市（市長 武内 和久）と「中小企業の事業承継推進に関する連携協定」を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本取り組みでは、同じく山口フィナンシャルグループの子会社である北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）とも連携のうえ、円滑な事業承継の促進に加え、中長期的な企業への成長支援を行うことにより、北九州市内での新たな雇用の創出や地域経済の活性化に貢献いたします。

なお、政令指定都市とサーチファンド事業者の連携協定締結は、全国初となります。

記

1. 連携協定の目的

サーチファンド事業を推進する山口キャピタルと北九州市が連携し、後継者不在に悩む北九州市内の中小企業と後継者候補人材（以下「サーチャー」という。）とのマッチングを推進することにより、企業の事業承継問題の解決、及び承継先企業のさらなる成長・発展を図り、地域経済の活性化につなげます。

2. 連携協定の内容

- 北九州市内の中小企業への“サーチファンドを活用した事業承継”の紹介
 - 北九州市と山口キャピタルの共催による事業承継セミナーの実施
 - 北九州市内の中小企業等の経営者を目指す後継者候補人材の発掘 ほか
- 候補企業の選定
 - 北九州市と山口キャピタル双方が保有する後継者不在企業情報の共有 ほか
- 候補企業と後継者候補人材（サーチャー）とのマッチング
 - 山口キャピタルが支援するサーチャーに対し、候補企業を紹介
 - 北九州市内におけるサーチャーの調査活動費を北九州市が補助

3. 連携協定締結式

- 日時 2023年9月4日（月） 11時30分～12時00分
- 場所 北九州市役所 本庁舎4階
- 締結者 北九州市長 武内 和久
山口キャピタル 代表取締役 伊藤 忠志

【連携協定締結式の様子】



(左：武内市長 右：伊藤代表取締役)

4. これまでの取り組み

山口フィナンシャルグループは、グループ会社の北九州銀行等と連携し、2019年より日本で初めてサーチファンド事業に取り組み、これまでに7社の事業承継が実現しました。2022年2月には全国の事業承継問題を解決することを目的として、「地域未来共創 Search ファンド」を設立し、現在3名のサーチャーが、活動費用の投資を受けて活動しております。

【ご参考：過去リリース】

概要	URL
北九州市内企業での事業承継について	https://www.yvmfg.co.jp/news/assets_news/news_0210_1.pdf
「地域未来共創 Search ファンド」の設立について	https://www.yvmfg.co.jp/news/assets_news/news_20220228_2.pdf
「地域未来共創 Search ファンド」の第1号案件について	https://www.yvmfg.co.jp/news/assets_news/news_20230310_1.pdf

5. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定しています。この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しています。本件は、12のマテリアリティの中で、「①人口減少・少子高齢化への対応」、「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」、「③地域コミュニティとの連携強化」の実現に資する取り組みです。

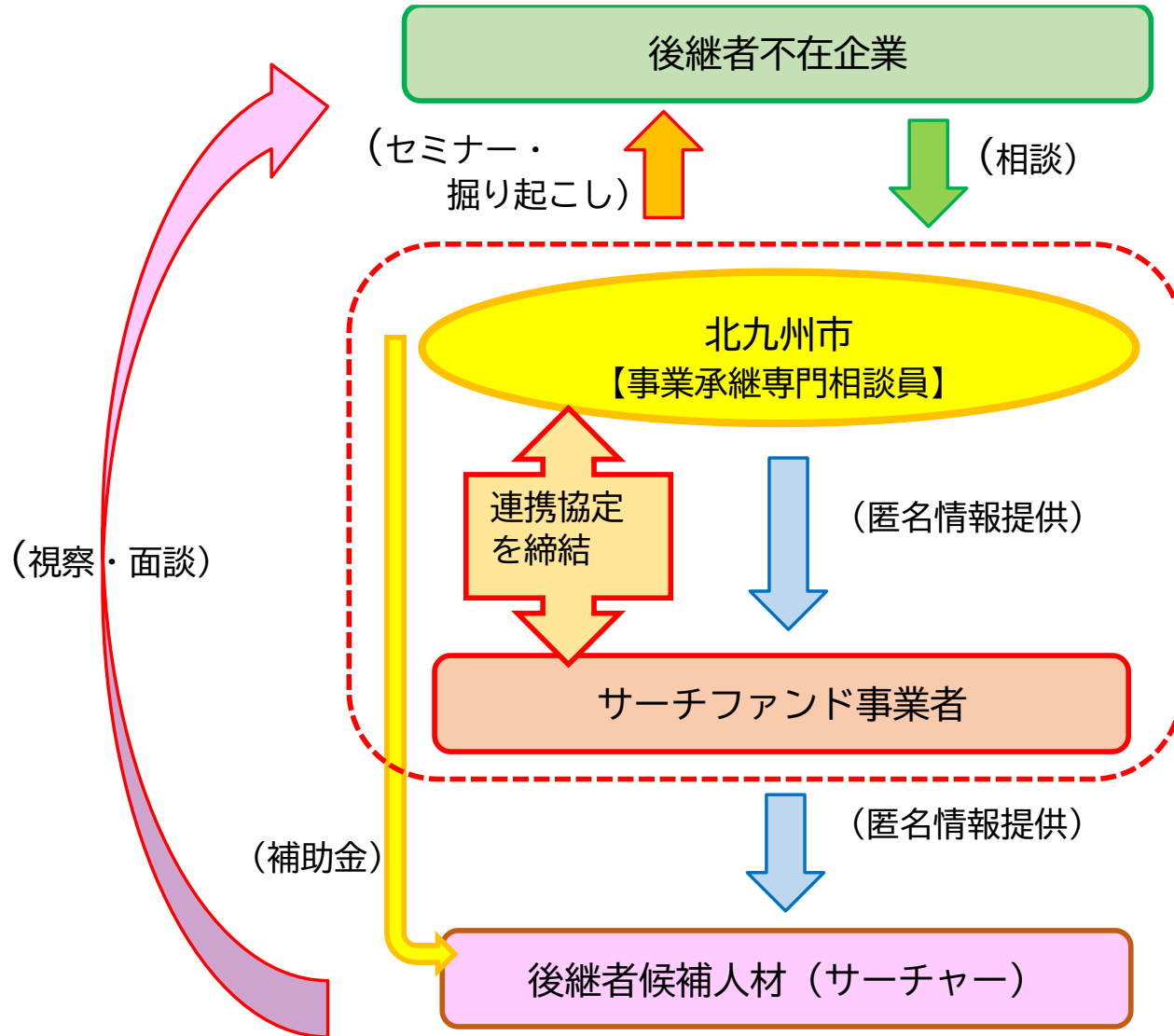
 地域社会・経済活性化への取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の働きがいへの取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な経営基盤づくりへの取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

山口キャピタル 担当：藤本 TEL：082-258-8955
 佐々木 TEL：082-258-8832

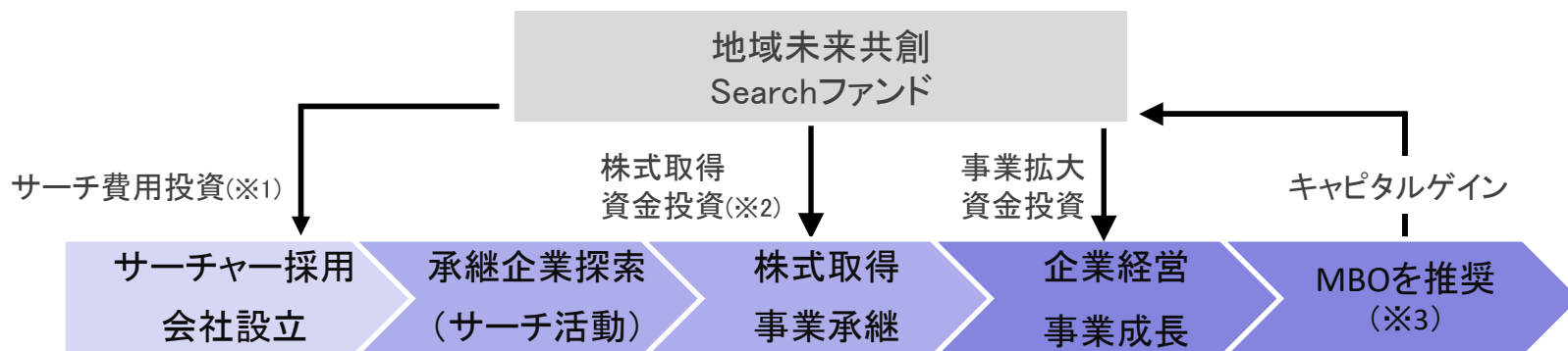
ご参考① 北九州市との連携スキーム図



ご参考② Searchファンドについて

Searchファンドとは

- 1984年にアメリカで誕生した、経営者を志す人を起点にした投資モデル
- ファンドが採用した経営者候補（サーチャー）が、地域の後継者不在企業で事業承継を行う



※1 サーチャーが承継企業を探索する間の活動費用（報酬及び諸経費）を拠出するための投資

※2 サーチャーが承継する企業の株式取得資金を拠出するための投資

※3 最終的にファンドが保有する承継企業の株式をサーチャーが取得し、中長期的に承継企業を経営すること

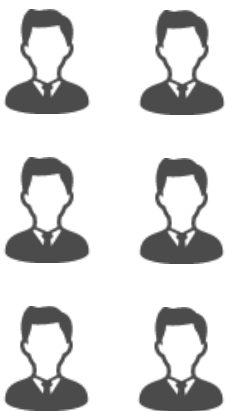


ご参考③ 地域未来共創Searchファンド(2号ファンド) について

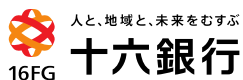
全国各地域の事業承継課題を解決へ

- 2022年2月に山口フィナンシャルグループ傘下の北九州銀行等の他、地域金融機関等と協働して「地域未来共創Searchファンド(2号ファンド)」を設立。中小企業基盤整備機構やワールドホールディングス(本社:福岡県北九州市)からも出資を受け入れており、ファンド規模は約55億円
- 山口キャピタルは、「地域課題解決型Searchファンド」のフロントランナーとして、地方の中小企業の事業承継課題の解決と、企業の持続的成長を目指して活動している

都市部の 経営者候補 (サーチャー)



地域未来共創
Search Fund



十六銀行



南都銀行



百十四銀行



愛媛銀行



地方の 後継者不在企業

